

座右の銘：人の振り見て我が振り直せ

全体

対象を宣言する。ただ最初に言及するだけでは不十分

「J A Z Aが示す4つの役割」は不要

生涯学習概論のレポート＝論述の内容が生涯にわたること

授業内容を繰り返すことは不要 「JAZAの4つの役割」など

一般化できる内容と特殊事例の区別に注意する

表現の適切さ、証明された事実かどうか注意する

「一番の問題は」→「…という問題もある」

箇条書き不可。複数文でも箇条書きは不可

引用

引用を示す＝出典明記

引用は、引用元を特定する＝読んだ人がたどり着けるようにする

本文では引用文献を示してから「。」文章を閉じる

出典を明記しない引用を盗用と言う。つまりパクリ

本文中の引用は、著者名と出版年、または注番号のみ

引用は正しく、ウェブページ、p d f も

元のページタイトルが不適切な場合は、特定できるように追記する

例) AZEC (アジア動物園教育担当者会議) 2013【開催概要】

→基調講演 AZEC (アジア動物園教育担当者会議) 2013【開催概要】

あるいは「博物館としての動物園・水族館－その教育的意義 栗原祐司」

長くなる場合は、本文中では注番号にするとよい

本レポートでは注番号が便利かも知れない

体裁

フォントサイズは10－11 p t が適切。最低限9 p t

読みやすく書く、余白、行間、フォント、サイズ

フォント明朝系

原則2桁以上の数字は半角

下線不要、黒で、灰色青色不可

その他

先にレポート1で書いた内容（保護保全での役割など）は必要な時だけ触れる

役所や役人の文章は目的が先にあり、公正中立とは限らない

役所や役人の文章は全方位的気配りのため、長く悪文であることも